

廃油を利用したエコキャンドル作り①

てんぷらなどに使った油(廃油)を排水口に流すと、下水管がつまったり、川や海の水を汚す原因になります。使い終わった油を利用して、お気に入りの香りのエコキャンドルを作ってみましょう。

材 料(5個分)

- てんぷらなどに使った油(廃油) 150mL
- 油凝固剤(油600mL用、1袋18g) 9g(1/2袋)
- 大きめのなべ(湯せん用)
- 容器(耐熱性があるもの)
- かきませ棒(わりばしなど)
- 温度計
- 紙コップ又はシリコン容器 5個
- たこ糸(ろうそくの芯) 5本
- つまようじ又は竹串 5本
- クレヨン(色付け) 少量
- アロマオイル(香り付け) 数滴
- そのほか カッター、はさみ、ライターなど



作り方

- ①つまようじ又は竹串に、たこ糸を撚ってくりつけ、糸の先がろうそくの型(紙コップ又はシリコン容器)の底につくように、まっすぐたらししておく。
- ②容器(耐熱性があるもの)に油150mLと油凝固剤9gを入れ、細かくけずったクレヨンを加える。なべで沸かしたお湯に容器ごと入れて、温めて溶かす。ときどき、かきませ棒(わりばしなど)でかきませ、温度計で油の温度(約80℃)を確認する。
- ③油凝固剤の粒がすべて溶けて見えなくなったら、容器をなべから取り出す。60℃くらいまで冷えたらアロマオイルを数滴加える。
- ④たこ糸の真上から油をろうそくの型にそそぎ入れ、冷えるまで待つ。固まったら、キャンドルをろうそくの型から取り出し、余分な芯を切ってできあがり。

廃油を利用したエコキャンドル作り②

油を水に流すと、どうなるの？

使用済みの天ぷら油20mLを捨てる時、魚がすめる水質までうすめるのに、300Lの浴槽の水が**20杯**も必要です。

(参考)

・マヨネーズ大さじ1杯(15mL) ……	浴槽(300L)	13杯
・牛乳コップ1杯(200mL) ……	浴槽(300L)	11杯
・みそ汁お椀1杯(180mL) ……	浴槽(300L)	4.7杯
・シャンプー1回分(4.5mL) ……	浴槽(300L)	0.67杯

の水が必要です。

水を汚さないためには、油はどのように使えばいいの？

★油は、炒めものなどで、できるだけ使い切るようにしましょう。

★使わなくなった油は、市販の吸収材や凝固剤を使うか、牛乳パックに入れた古新聞などに吸わせて、燃やすごみとして出しましょう。住んでいる市や町によっては、使用済みの油を回収しているところもあるので、資源の再利用に協力しましょう。



牛乳パックの中に
新聞やぼろ布を詰めて
染み込ませる